

希望坂(北中だより)

第5号 令和5年7月12日

みやき町立北茂安中学校

校長 古賀 健司

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashigeyasu-j/>



学校教育目標

「夢や目標をもち

チャレンジ精神と思いやりの心に

満ちあふれた生徒の育成」



◇スケッチ会◇

6月12日(月)に学年ごとのスケッチ会が行われました。

もともと6日(火)に計画していましたが、雨のため延期しての実施でした。各学年2時間ずつ学校敷地内をスケッチします。生徒はいつも何気に見ている学校をあらためて見つめ、心にとまった景色を画用紙に描き留めていました。

ふと、三浦綾子さんの著作『続 泥流地帯』の中で、教師が生徒に「人間はな、景色でも友だちでも懐かしいものを持っていなければならん。懐かしさで一杯のものを持っていると、人間はそう簡単には墮落しないものなんだ」と語っていたのを思い出しました。

今後色付けをして10月の文化発表会で展示することになります。最後までしっかりと仕上げ、**懐かしいと思えるもの**がまた一つ心に刻まれることを期待しています。



◇先輩が教育実習に来ました◇

5月29日(月)～6月16日(金)まで、卒業生である〇〇〇〇さんが本校で教育実習に臨みました。礼儀正しく、誰からも謙虚に学ぼうとする姿勢、そして優しい人柄に感心するばかりでした。

教育実習期間は実習生だけでなく、指導する先生もすごく大変です。でも日々経験を積むなかで教育への情熱を高めていく姿に、〇〇先生や〇〇先生はじめ、指導されたどの先生も目を細めておられました。

実習終了時「絶対に教師になります」と力強く語ってくれたことが何よりうれしかったです。私も「絶対に先生になってね」と心からのエールを送りました。このような先輩に接した生徒も幸せだと思います。未来が明るくなったような感覚を覚え、幸せな気持ちになりました。



◇高校説明会◇

6月15日(木)、県立高校7校と私立高校8校から先生方をお招きして、3年生の生徒及び保護者対象の高校説明会を開催しました。

中学2年生の時に高校調べを行っていますので、今回は事前に希望をとり、受験する可能性がある高校(最大4校)の説明を聞くという形をとりました。高校の先生方は自校の特徴や魅力を熱心に説明され、生徒も熱心に話を聞いていました。希望進路を決める日が着々と近づいています。



◇中学校総合体育大会及び吹奏楽コンクール推戴式◇

6月23日(金)、選手推戴式を行いました。野球部主将の〇〇〇〇さんの選手宣誓に続いて、各部活動代表が誓いの言葉を述べ、校歌を歌いながら生徒全員で激励しました。

3年前、大会中止に涙した生徒たちのことが思い浮かび、価値ある一瞬一瞬を過ごしてほしいとの思いで「本気で頑張った人だけが見ることのできる景色、感じられる思いを、しっかりと心に刻んでほしい。」と伝えました。



◇マナー講座◇

7月6日(木)、鳥栖市の結婚式場ララシャンスベルアミーから講師をお招きして、2年生を対象にマナー講座を実施しました。

講師のお二人はいずれも愛知県出身で、今年の4月に就職したばかりとのことでした。最初の自己紹介で、この業界に入った経緯や仕事通じて実現したいことを熱く語られました。多くの方の幸せに貢献したいという思いに溢れておられました。

「働く」とは、「傍^{はた}」(周囲の人)を「楽^{らく}」にすることという考え方が私は好きです。人を楽しませたり、価値あるものを提供して笑顔にすることにやりがいをもって頑張っておられるお二人が「マナーとは礼儀・思いやりです。守ることで互いに気持ちよくすごせるようになるものです。」などと話される姿にも説得力がありました。生徒にとって貴重な経験になったと思います。



◇お花◇

校内には、たくさんのお花が育てられたり、飾られたりしています。当たり前のこととして、よりよい環境をつくっていただいている方々(生徒たちも含みます)の優しさに感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。

